

今年の小学部のキャッチフレーズ

ニコニコ大作戦！

「何かみんなで気持ちを一つにするものはないかな？」とキャッチフレーズを考えました。「みんなが、元気にいつもにこにこ笑顔で毎日が過ごせますように！」という願いを込めています。小学部の先生方には4月1日に伝え、現在、実行してもらっているところです。子どもたち、保護者の方、みのり園の先生方、そして、鶴南の先生たちが笑顔で過ごすために、何ができるか、今年一年いろいろ考え、実行していきたいと思います。

「コトノハ」について

先日、「ことば」ってなんで「言の葉」って書くんだろうと、ふと気になって調べてみました。私が調べた中に、「葉」は外部への行動と交流と書いてありました。葉っぱは、水分を蒸散させたり、光合成や呼吸したりしていて、外界と接して交流している場所なんですね。「コトノハ(言の葉)」は、伝えたいこと(心)の種が、伝えたい相手の心に蒔かれ、やがて成長し、その葉が生い茂る意味があるそうです。

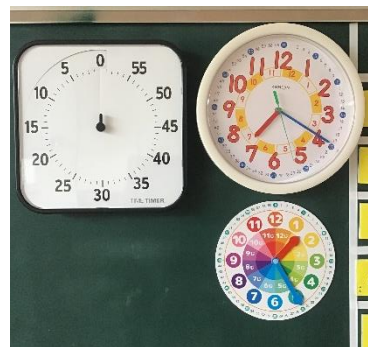
私たち教師は、日頃、「言葉」を使って、子どもたちに伝えたいことを伝えていることが多いです。この「コトノハ」の意味のように、私たちの思いが子どもたちの心にたくさんの葉っぱを広げてくれるといいなと思っています。そのために、私たちは子どもたちにたくさんの言葉を掛けながら、関わっていきこうと思います。ぜひ、保護者の方やみのり園の先生方もたくさんの言葉を掛けて、一緒に子どもたちの花や木をぐんぐん成長させて、人と交流する葉をいっぱい広げていきましょう！

先生たちの取組の紹介

先生たちは、子どもたちが自分たちでできるようになるためにいろいろな工夫しながら、日々の指導を行っています。その内容を、少しだけご紹介♪



空間が広いと、どうしても集中できないことが多いため、教室に「仕切り」を使って、「今しなければいけないこと」が分かりやすいようにしています。



「時計」の下に「時計盤」を置き、活動が始まる時間などを示して「時計」を見て行動できるようにしています。

「時計」の左にあるのは「タイマー」で「あと〇分」が分かるようになっており、見通しをもって行動できるようにしています。